

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る

重要情報シート（個別商品編）

1.商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	純銀上場信託（現物国内保管型）（1542）
信託財産	三菱商事株式会社が発行し、受託者（三菱UFJ信託銀行）に委託する受益証券発行信託
金融商品の目的・機能	日本の投資家に馴染みのある「グラム・円」単位の銀地金の理論価格との連動を目指すETF（上場投資信託）です。 投資家の皆様が一定の受益権口数をお持ちであれば、受益権と引き換えに貴金属地金の現物を受け取ることも可能です。
対象指標の概要	指標価格は、国内の商品先物取引市場における銀の先物価格から評価した、銀地金の現在の理論価格です。 具体的には、大阪取引所における銀地金1グラムあたりの先物価格を、フォワードレート（先物価格と現物価格との値差を、現物価格を基準として年率換算し、百分率で表したものをいいます。）により現在価値に引き直し、銀地金100グラムあたりの現在の理論価格を指標価格とします。 大阪取引所の先物価格をベースとしているため、指標価格は「グラム・円」単位です。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	本信託は、値動きのある地金等を信託財産としているため、一口あたりの純資産額（受託者がそのホームページで公表）は変動します。 したがって、ご投資家の皆様の投資元本が保証されているものではなく、一口あたりの純資産額（受託者がそのホームページで公表）の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。 以上について、理解をいただける方に適しています。
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。
次のようなご質問があればお問い合わせください	<ul style="list-style-type: none"> ・あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠はなにか。 ・この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。 ・この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べてどのようなメリット・デメリットがあるのか。

2.リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容 ※ 右記に限定されるものではありません。	銀地金の価格変動リスク
	本商品の受託者の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。
	為替相場の変動による影響を受けます。
	指標価格と一口あたりの純資産額(受託者がそのホームページで公表)の乖離要因 ・本信託は、銀地金を高水準の割合で保有することで、指標価格に連動することを企図していますが、信託報酬等のコスト負担があること等のため、結果として指標価格と一致した推移をすることをお約束するものではありません。

	<p>一口あたりの純資産額(受託者がそのホームページで公表)と金融商品取引市場での売買価格の乖離</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本受益権は、金融商品取引市場において、一口あたりの純資産額(受託者がそのホームページで公表)より高い価格で取引されることもあれば、低い価格で取引をされることもあります。また、受託者が算出して公表する一口あたりの純資産額(受託者がそのホームページで公表)は、算出日当日の貴金属取引の結果を基に算出するもので、実際に金融商品取引市場で売買する時点での一口あたりの本受益権の価値を表章したものではありません。
	<p>銀地金に係る流動性リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引相手がいないため、銀地金を売却できない場合があります。 ・天災地変、商品市場、為替市場、輸入手続若しくは税制等政府規制の影響、取引量が多いことによる影響、又は政治、経済、軍事若しくは通貨等に係る非常事態の発生その他やむを得ない事情により、銀地金の売却が困難又は適正な価格での売却が困難である場合があります。
	<p>受益権に係る流動性リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本受益権は金融商品取引所に上場されていますが、活発な取引市場が形成されることは保証されていません。本受益権を売却(又は購入)しようとする際に、需要(又は供給)がないため、希望する時期に希望する価格で売却(又は購入)することができないリスクがあります。
〔参考〕 過去1年間の収益率	11.80% (2022年9月)
〔参考〕 過去5年間の収益率	平均 9.36% 最低 -14.32% (2018年10月) 最高70.40% (2021年4月) (2017年10月～2022年9月の各月末における直近1年間の数字)

※損失リスクの内容の詳細は発行者のウェブサイトに記載があります。

次のようなご質問があればお問い合わせください	<ul style="list-style-type: none"> ・上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。 ・相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。
------------------------	--

3.費用 (本商品の購入または保有には、費用が発生します)

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。 (上場有価証券等書面に記載しています。)
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	年0.55% (2021年8月31日現在)
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。
次のようなご質問があればお問い合わせください	<ul style="list-style-type: none"> ・私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。 ・費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4.換金の条件 (本商品を換金する場合、一定の不利益を被ることがあります)

この商品は信託期間の定めを設けていません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。 (上場有価証券等書面に記載しています。)

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

次のようなご質問があればお問い合わせください	・私がこの商品を換金するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。
------------------------	---

5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

当社は、この商品の組成会社等と資本関係等の特別の関係はありません。
当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。
※利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針」をご参照ください。 http://www.banyo-sec.co.jp/pdf/riekisouhan.pdf

次のようなご質問があればお問い合わせください	・あなたの会社が高額の手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。
------------------------	---

6. 租税の概要（NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

時期	項目	税金
売却時及び償還時	所得税、復興特別所得税及び地方税	譲渡所得として課税 売却時、換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

この商品はNISAの対象商品です。つみたてNISAの対象商品ではありません。iDeCoでのお取り扱いはありません。

7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

当社の「上場有価証券等書面」 	受託者が作成した本商品にかかるウェブページ 
---	--

上記「上場有価証券等書面」及び「目論見書」につきましては、ご希望があれば、書面でお渡します。